

ザ・ボル

河内長野市ボランティア連絡会

2018年12月22日 広報部会編集&発行

〈大阪府市町村ボランティア連絡会〉

H30/12/10 大阪社会福祉指導センターにて

テーマ (大阪北部地震の活動から)

「災害時にボランティア連絡会は
何ができて、どう動いたのか」

〈河内長野市ボラ連参加者〉

大田垣、村上、中畔、葛本、「社協」柏木



要 旨

(ボラ連会長 大田垣)

① 大阪大学人間科学研究科 瀧美教授の話

- ・活動をどこまでやるのが良いかなどについてマニュアル化は必要ではない。たとえマニュアル化しても縛られないように書くべき。その場に応じて融通性を持たせるのが良い。

② 高槻市ボラ連報告

- ・2018.6.18 震度6弱の大阪府北部地震発生21日、災害ボランティアセンターよりの協力要請があり、活動に参加。
- ・ボラセン内部(受付、他作業)および現地での活動に参加。 延べ72名
- ・災害ボランティアセンターの設置、運営シミュレーションを年1回実施中。
- ・課題 ボラ連マニュアルは必要か、ボラ活動の範囲はどこまでか。

③ 吹田市ボラ連報告

- ・2018.6.19 関係先と対応など話し合う。
- ・6.20より 毎日のシフト表を作成し、支援活動開始。
- ・受付、掃除、炊き出し、相談、手話、傾聴、声かけ、他各種作業。

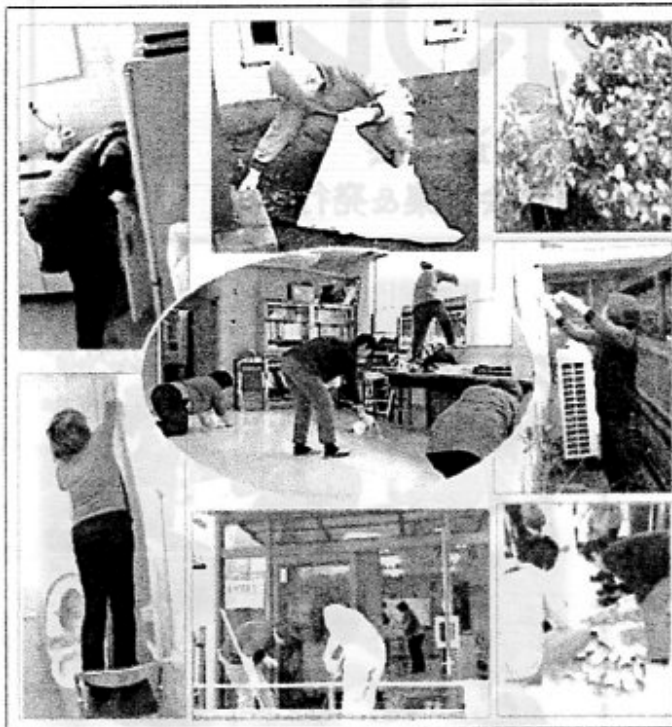
④ グループ討議での声 (一部)

- ・ボラ連はどこまでやっていいのか、各人の考えがバラバラでまとまりにくい。
- ・高齢化、地区の人数も少なくボラ活動は困難。

⑤ 所感

- ・130名の参加者があり、災害に対する関心の高さが示された。
- ・河内長野市ボラ連としても、いざと言う時にどう動くのか、連絡体制作りや、シミュレーション参加が必要ではないかと思われる。

ボランティアセンター大掃除《参加者の感想》



11月6日(火)、1年に2回行われるボランティアセンターの掃除でした。動く汗が出るくらいの天候に恵まれ、日頃使わせてもらっている建物とその周りの掃除を、手際よく進めます。この日は、他のボランティアグループの方々とも顔を合わせることができ、みんなで気持ちを合わせ、力を合わせて楽しく交流できる良い機会だと思います。

「さくらんぼ」は夜に集会をするので、蛍光灯の明かりでない明るさで、きれいに磨かれた室内を見るのはとても新鮮でした。

掃除の場所：集会室 大・小、台所、トイレ、窓、玄関、スリッパ、外回り等
(手話サークルさくらんぼ 高見 薫)

7グループ18人の参加で半年に1度の掃除が始まりました。

当日はホワイトボードに、割り振りされた場所に、各自で名前を記入し、戦闘開始！
毎回参加されている方も多く、どんどんきれいになっていきます。

私は玄関を掃除し、床・スリッパを拭きましたが、半年で「こんなに～！」って思うほど汚れていました。拭き掃除は5人で行っていましたが、他の箇所のお掃除を終わられた方々も参戦いただき、全てきれいになりました。

1時間のはずが30分で掃除が終わり、世話人会を早く始めることができました。
みんなで協力した掃除、本当にお疲れ様でした。

(かわちながの字幕サークル 須田まゆみ)

愛ちゃんと希望くん



◎今年度も河内長野地区募金会では10月1日から赤い羽根共同募金運動を実施しました。皆様には様々な形で募金運動にご協力いただき、心から感謝申し上げます。

毎年ボランティア連絡会の皆さまにもご協力いただいている街頭募金運動(10月1日)については、前日の台風24号の影響を考慮し中止とさせていただきますが、地域のイベント等で募金箱を設置し多くの皆様にご協力をいただきました。

今後も、共同募金運動の趣旨をご理解いただき、あたたかいお力添えをお願いします。
(社会福祉協議会 柏木 龍二)

字幕付き映画鑑賞会



大統領の クリスマスツリー

「大統領のクリスマスツリー」(解説)

ニューヨークを舞台に、それぞれの夢に向かって進む3人の姉妹を中心とした様々な人々の想いが行き交う姿を描き、愛することの意味を問いかける恋愛ドラマ。

製作・監督は「RAMPO 奥山監督版」の奥山和由で、鷺沢萌の同名小説を奥山と「栄光と狂気」「トラブルシューター」の原田真人が脚色。

「GONIN2」の佐々木原保志が撮影を担当している。主演は「栄光と狂気」の羽田美智子と、「日本一短い「母」への手紙」の別所哲也。「東京兄妹」の栗田麗、「GONIN2」の余貴美子、「必殺！主水死す」の野村祐人らが共演している。

参加者の感想

字幕付き映画は、2度目の参加です。

「大統領のクリスマスツリー」タイトルは耳にしたことがあったものの内容については全く知りませんでした。22年前の映画ですが、その当時からホワイトハウス前では9mのモミの木のクリスマスツリー点灯式が行われています。終わりのない出会いと言われているそうですが……。

恋愛物語でした。

上映後のお喋り会では、どう…？ ちょっと時代が違うかな…！ など1996年当時の若い人なら…。22年後の今の若い人だったら…？ などの声。参加したほとんどの方はこの映画公開のずっと以前、若かった人達でした。また、字幕付き映画製作の手順や製作中映画にも触れていただけました。

(音訳サークルあい 葛本恵美)

11月13日 錦溪苑に於いて、字幕付き映画を楽しみました。

びっくりしたのは、1996年12月5日当時のアメリカ大統領のクリントン氏、ヒラリー夫人がホワイトハウス前のクリスマスツリーを実際に点灯されていました。

洋面かと思いましたが、日本の映画で内容はラブストーリーでした。

「クリスマス」といういろいろなドラマの展開があるようですが、いつの時代も胸キュンです。一度きりの人生、それなりに楽しく過ごせたらと思います。

字幕サークルの津田さんをはじめお世話して下さった方々に感謝です。

ありがとうございました。

(パレアナグループ 中畔美代子)

◎次回の字幕付き映画上映会は、3月の予定です。

ぜひお誘い合わせの上、お越しください。

(かわちながの字幕サークル)

サークル紹介

河内長野点訳サークル

私達は市の広報や地域資料など、目の不自由な方に必要とされる情報を、主にパソコンを使って製作しています。

また、市内の小学校より福祉学習を依頼され「点字教室」を担当しています。



＜活動日＞ 毎週 月・金曜日
午前 10時～12時

＜場所＞ ボランティアセンター

すみれ会

私達すみれ会は、日本舞踊・新舞踊を日々練習しています。

そして、各施設や集会所等から招聘(しょうへい)があれば出向いて行って、自分たちの踊りを披露したり、参加されている皆様と輪になって簡単な踊りを共に踊ったりしています。曲に合わせて体を動かすことによって自然と笑顔になり、会が盛り上がると私達も嬉しくなります。

また、外国の方との交流会に参加したこともあります「曲に合わせて踊ると楽しくなるのは万国共通」だなど実感しました。

会員の中には、89才の男性の方がいて、お元気で楽しく踊られています。誰もがお年を重ねると覚えが悪くなったり足腰が弱くなったりするものですが『継続は力なり』です。

踊りに興味のある方は、教室を覗いてみて下さい。



※ 問い合わせ
社会福祉協議会
担当 柏木

編集後記

ザ・ボル74号も世話人会の方々から寄せられた原稿を出来る限り忠実に掲載させて頂きました。この広報誌を通じて、ボランティア連絡会会員の皆様の相互理解や繋がりが深まればと願っています。 広報部 松下朝子

